



桜の里便り



かかわる活動をととして、子どもたちが達成感や自己有用感を得る学校行事に

校長

令和5年度がスタートし、3か月が過ぎました。毎日の授業、児童会活動や学校行事を実施し、全校異年齢集団（ニコニコファミリー班）による活動も実施して、子どもたちが他の人とかかわる場面をつくり、豊かな人間関係を築いています。



6月7日(水)に「全校ふるさと登山」を実施しました。刈羽三山の一つ八石山に、全校児童で登る学校行事です。子どもたちは、ニコニコファミリー班ごとに、頂上を目指して登りました。登り始めから急な階段の所がありましたが、子どもたちは声を掛け合い、励まし合って登っていきました。ボランティアの方々からも声を掛けていただいたり見守っていただいたりして、子どもたちは安全に登ることができました。一日付き添っていただいたボランティアの皆様に感謝申し上げます。今回の登山をととして、苦しい時もありましたが、あきらめずに頑張る全員が登り切ったことで、一人一人の気力と体力を向上させることができました。また、子どもたちは、木々や草花、山の空気や柏崎の景色など、ふるさとの自然の豊かさを十分に感じることもできました。



また、6年生は6月22日(木)～23日(金)に「修学旅行」を実施しました。4年振りに東京を訪問し、柏崎と違う東京の文化を学ぶことができました。世田谷区立桜小学校の子どもたちとの交流、国会議事堂と東京スカイツリー

の見学、国立科学博物館や上野動物園での見学等、熱心に学んだ6年生でした。6年生は桜小学校の子どもたちと積極的に交流し、かかわりを深めることができました。また、班別行動では、自分たちで決めて自主的に行動できたことや、仲間と協力し合って行動し、絆を深めることができました。6年生全員の力で、みんなが楽しく、思い出に残る2日間にすることができました。

全校児童での「ふるさと登山」では、子どもたちは登り切った達成感を持ち、他の人のために行動できた自己有用感を感じていました。6年生の「修学旅行」では、子どもたちは計画したことをやり遂げた達成感を持ち、仲間のために行動できた自己有用感を感じていました。これからも自分で決めて、仲間とともに高め合う姿の見られる学校行事を実施し、子どもたち一人一人の成長を図っていきます。

がんばって登った 八石山



みんなの感想

「お弁当がおいしかった」

1年 男子

初めて山登りをしました。階段が滑って大変でした。おなかすいて、お弁当がおいしかったです。くだりは思っていたより楽でした。

「がんばったよ」

1年 男子

登山は疲れました。階段が高くて登るのが大変でした。でも、休憩で回復しました。あきらめないでがんばって登りました。来年はもっとがんばります。

「ふるさと登山」

2年 男子

ふるさと登山で楽しかったことは、頂上で、ニコファミ班のみなでお弁当を食べたことです。お弁当にはブドウが入っていてうれしかったです。

ふるさと登山で大変だったことは、荷物をもって頂上まで登ったことです。ふだんよりも荷物が重くて大変でした。

大変なこともあったけど、来年もみんなと頂上まで登って、お弁当を食べたいです。

「ふるさと登山」

3年 男子

ふるさと登山で一番楽しかったことは、頂上まで登って、みなでお弁当を食べたことです。食べる場所があまりなくて、坂になっているところでお昼を食べたのは貴重な体験です。クマンバチがいてびっくりしました。来年もみんなで楽しく登山したいです。

出発式



学校出発

「全力で登ったふるさと登山」

4年 男子

ぼくは、八石山に登りました。がんばったことは、二つあります。

一つ目は、上がる時にたくさんの階段を登り続けたことです。足を上げるのが苦しかったけれど、がんばりました。二つ目は、頂上まであきらめずに登ったことです。山の上で食べたお弁当はとてもおいしかったです。帰った後、友達と刈羽村のとおりんぼで温泉に入りました。すごく気持ちよかったです。その後、アイスを食べたら、つかれていた体がいやされました。

5年生になっても、八石山をがんばって登りたいです。

「楽しかった登山」

5年 女子

登山で私は初めて副班長になりました。みんなをまとめたり、声をかけたりできるか心配だったけど、自然に声が出てよかったと思います。わたしも「つかれた」と言ってしまうことがあったけど、同じ班の友達が後ろから「がんばれ」とか「大丈夫?」とか、はげましの言葉をいっぱい言ってくれたのでうれしかったです。ほかの班のみんなも「もうちょっとだよ」などと言ってくれたので「がんばろう」と思って、頂上までたどり着くことができました。

6年生になったら、自分からほかの班の人にもニコファミ班のみんなにももっと声をかけたいと思いました。

「ふるさと登山」

6年 男子

僕は今回が最後のふるさと登山です。行きのバスで前回よりは余裕だろうと思っていました。登山口に着いたとき、僕が皆を引っ張っていくのかと思うと少し緊張しましたが、皆に気を配りながらいこうと決意しました。

八石山を登り始めてから中腹までは、バスの中で思った通りですごく楽勝でした。低学年に気を使う余裕もありました。このまま行けるだろうと思いました。八石山の中腹からは少しつかれてきました。それでも、最初に決意したことは守り続けました。そして、そのまま頂上に着きました。やっぱりいつになっても達成感はあるなあと思いました。

昼食で弁当を食べ、お菓子を食べて休憩して、下山するときにきました。下山する途中で何度か転びそうになったり、二回ぐらい転んだりしましたが、安全に下山ができました。少しつかれたけど、頑張りました。今回の登山はめあても決意したこともちゃんと最後までできたのでよかったです。

ボランティアの



皆様からの声

高学年を中心に声を掛け合って登山できていました。学年関係なく仲が良く、いい雰囲気でした。

くじけそうになりながらも、最後まで諦めずに頑張る姿に、「苦しくても我慢して頑張ること」という学校の目標は達成されたのではないかと感じました。

1年生には、階段が多いコースで、少し、きついかないと思いましたが、みんな元気で登りきれたので、安心しました。

疲れた時も、「あと、何分登ったら休憩？」と先生に聞いたり、前の人との間を開けないようにそれぞれ目標を持ちながら歩いたりしていました。その姿に励まされました。

高学年、特に6年生が1年生に励ましや気遣いの声掛けをしている姿が度々見られました。また、普段から縦割り班で活動しているということもあり、1年生から6年生までがとても仲が良かったと感じました。



6年生修学旅行（東京都・桜小～上野方面）

新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行し、行動制限も緩和されたことから、今年度、4年振りに東京方面への修学旅行を実施しました。そして、これまで行ってきた世田谷区立桜小学校を訪問し、全校児童との交流をはじめ、国会議事堂・東京スカイツリーの見学、上野方面での班別行動を取り入れました。日本の首都「東京」の歴史や文化の見分を広げることをねらいとし、6月22日（木）・23日（金）に出掛けてきました。

1日目は、途中で昼食休憩をはさみ、まずは桜小学校へ。650人以上の児童に大歓迎してもらいました。大勢の人数に驚きながらも、しっかりと日吉小学校の紹介ができました。一緒に日吉小学校の校歌を歌ったり遊んだり、心温まる交流ができました。桜小学校の後は、国会議事堂へ。社会科の教科書に載っていた国会議事堂が目の前に見えた時には、大歓声が上がりました。国会議事堂を後に、東京スカイツリーへ。展望台に上ったり、自由行動で思い思いに過ごしたりと楽しいひと時でした。夕食は、お好み焼き・もんじゃ焼きをみんなで作りながら食べました。

2日目は、上野で班別行動です。事前学習をし、どこに行くのか、どれくらい滞在するのかの計画を立てました。子どもたちだけの班別行動でしたが、全部の班が計画した見学場所をまわり、集合時刻に遅れることなく、帰ってくることができ、一安心しました。

今回は「自分で決める」ということをテーマにした修学旅行でしたが、子どもたちは立派に実現してくれました。怪我や病気をする児童もおらず、充実した2日間を過ごしました。

【6年 女子】

修学旅行で楽しかったことが2つあります。

1つ目は、東京スカイツリーでの自由行動です。家族へのお土産を買ったり、自分が欲しいものを買ったりしました。

2つ目は、班別行動です。上野動物園に行きました。お土産を買うのがとても大変でした。初めての動物園でとても楽しかったです。いろんな動物がいて、かわいかったです。

とっても楽しい修学旅行になりました。このクラスで行けてよかったです。桜小学校との交流など、たくさんの経験ができてよかったです。

